

平成 28 年 12 月 15 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 此下 竜矢
(コード 2388 東証 J A S D A Q 市場)
問合せ先 開示担当 執行役員 小竹 康博
(TEL 03 - 6225 - 2207)

㈱樹想社との業務資本提携契約の締結。

～コンテンツ事業のアジア全域展開に向けて～

当社は、週刊少年ジャンプを中心に、漫画・アニメの映像・出版物を手掛ける編集プロダクション「株式会社樹想社」と業務資本提携契約の締結をいたしましたのでお知らせいたします。

当社は、「世界の時間をワドキで埋め尽くす」をミッションとし、2015 年からスタートしている中期経営計画「アクセラプラン」におきましては、「アジア展開」、「デジタル展開」、「リアルユーザー連合」をエンターテインメント事業の柱に据え、事業展開を進めております。当該中期経営計画は、その推進により着実に成果をあげつつあり、昨年来タイ、インドネシア、ベトナム、モンゴルと次々に日本の漫画・アニメ・ゲームのイベントを企画し、各国のファンの皆様から大変なご好評を受けており、今後もアジア全域で、日本の漫画・アニメのコンテンツに対し、さらに大きな期待が寄せられているのを肌身で感じております。

この度の業務資本提携の相手先である㈱樹想社は、週刊少年ジャンプ及び、週刊少年マガジンの作品を中心に、コンテンツの魅力を最大限に引き出す、優れた提案力と技術力を有する老舗の編集プロダクションであります。

当社といたしましては、㈱樹想社と連携することで、

- ①お互いのリソースや技術を補完し合い、日本の漫画・アニメのコンテンツを益々魅力的なものへの昇華させ、
- ②縮小する日本市場において互いの人的、物的、知的資産を共同プロジェクトなどを通じて効率的かつ、効果的に活用し、
- ③「1社」単独では獲得できない大型案件や、特殊な知識や技能を組み合わせる案件などに共同で取り組んでまいります。
- ④さらに、拡大するアジア市場において、当社が先導して日本の優れたコンテンツを、アジア全域にお届けするという役割を担っていきたく強く考えております。

今後、㈱樹想社とは、「協業」、「共同プロジェクト」、「人材交流」、「資本増強」等といったさまざまな形で提携を進め、日本のエンターテインメント業界を盛り上げるとともに、コンテンツホルダー様とファン・ユーザーの皆様との架け橋となるべく最善を尽くしていく所存です。今後共同プロジェクトなど具体的にご報告する段階に到達した時には皆様にお知らせすることを心から楽しみにしております。

なお、㈱樹想社の代表取締役社長の大徳哲雄氏には、今後協業して事業展開を推進していく上で、同氏の経験と知見を活かし、より連携を深めることを目的として、平成 28 年 12 月 27 日開催予定の弊社株主総会において当社の取締役となっていただく議案を上程しております。

【大徳哲雄氏ご経歴】

1954 年 10 月生
1978 年 4 月 みのり書房入社
1978 年 9 月 マンガ雑誌「Peke」創刊
1980 年 7 月 月刊OUT編集長に就任
1988 年 12 月 樹想社設立 代表取締役就任

関係各位の皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

以上